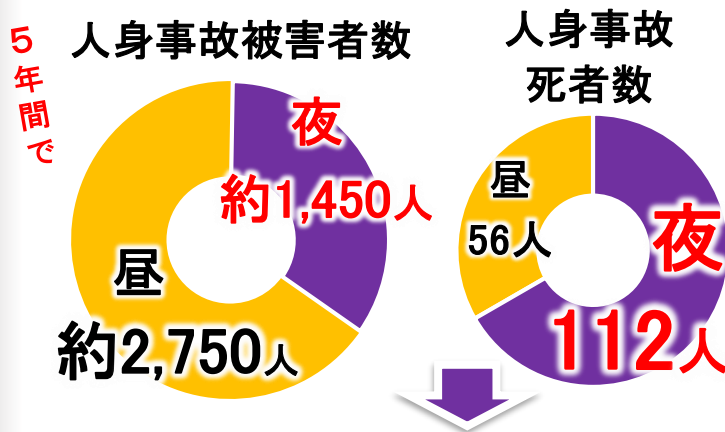




### 歩行者事故防止！昼間の注意！夜間の注意！

#### 【夜間】高齢歩行者被害の交通事故の特徴

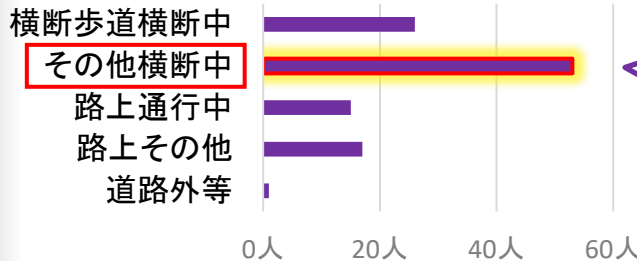
(平成30年から令和4年発生、車両と歩行者の交通事故による65歳以上歩行者の死傷者数、死者数の数値より)



夜間は人身事故被害者の人数は少ないにも関わらず、  
**死者の人数が多い**  
**魔の時間帯！**  
**事故の致死率 約8%**  
**約13人に1人が死亡**

(致死率とは、死傷者数に占める死者の割合)

夜間の死者の多くは横断歩道以外を横断時に事故被害に！



横断歩道以外の横断は  
**致死率も高く 約10%**  
**約10人に1人が死亡**

夜間の高齢歩行者で事故被害時の致死率が特に高い行動は、

信号無視  
**致死率 15%**

車の直前・直後横断  
**致死率 27%**

酩酊、徘徊、寝そべり等  
**致死率 63%**

夜間の道路横断は、横断の後半 **左から来る** 車両が危険！



夜間は歩行者の存在が見えにくく、昼間のように車が止まってくれません。また交通量が少なく車が速度を出すため、死亡事故が起きやすくなります。夜間でも交通ルールをしっかり守り、道路の横断中は最後まで気を抜かず、さらに明るい色の服装と反射材で、車から気付いてもらう対策をしましょう！